

地域で見守ろう!
みんなで助け合おう!

防ごう! 高齢者虐待

監修／医療法人社団 至高会
たかせクリニック理事長 高瀬義昌

一人で、または家族だけで、
がんばり過ぎていませんか？
高齢者の介護や養護は、
長くなるほど心身に負担がかかります。
そのため高齢者自身の気持ちを思いやるよりは
養護(介護)者側のペースになって、
虐待につながりがちという一面が。
これからは地域のネットワークと上手につながり、
みんなで高齢者を見守る時代。
街ぐるみ、地域ぐるみで高齢者と
高齢者を養護(介護)する人を
支援しながら虐待の芽を
摘みましょう!





そもそも、どんなことが虐待になるの？



体はもちろん、心を傷つけること、世話をしないことも虐待です

高齢者(65歳以上)を世話する家族や親族、同居人(養護者)または養介護施設従事者などによる高齢者虐待には、さまざまな行為があり、以下の5種類に分類されています。

身体的虐待

暴力行為によって、身体に傷やあざ、痛みを与える行為のこと。また、外部との接触を意図的、継続的に遮断する行為のこと。



高齢者虐待には、

5つの種類があります

心理的虐待

威圧的な言動や態度で脅しや侮辱を与える、無視する、嫌がらせをするなど、精神的な苦痛を与えること。



介護や世話の放棄・放任

食事や水分を与えない、入浴をさせないなど、高齢者の生活環境や、身体的・精神的状態を悪化させること。



経済的虐待

日常生活に必要な金銭を渡さなかったり、預貯金や年金などを本人の合意なしに使用したりすること。



性的虐待

本人を辱める性的な行為をしたり、わいせつな行為を強要したりすること。

虐待の背景には、こんな要因が…



虐待者
(養護者)

- 介護疲れ
- 生活苦
- 人格や性格
- これまでの人間関係
- 介護に関する知識不足
- 家族・親族の無関心

など



高齢者

- 認知症による言動の混乱
- 身体的自立度の低さ
- 排泄介助の困難
- 人格や性格

など

虐待を未然に防ぐには、地域の見守り支援と適切なサービス利用が必要です

下記のような兆候がある場合は、地域の高齢者総合相談センターなどに通報してください。

不適切な介護等 相談チェックシート

当てはまるものがあれば を入れてください



こんなサインを見逃さない!

身体的虐待

<input type="checkbox"/> あざや傷の有無	頭部に傷、顔や腕に腫れや赤み、身体に複数のあざ、頻繁なあざなど
<input type="checkbox"/> あざや傷の説明	つじつまが合わない、理由を聞いても説明しない、隠そうとするなど
<input type="checkbox"/> 行為の自由度	自由に外出できない、自由に家族以外の人と話すことができないなど
<input type="checkbox"/> 態度や表情	おびえた表情、急に不安がる、家族のいる場面といない場面で態度が異なるなど
<input type="checkbox"/> 話の内容	「怖い」「痛い」「怒られる」「家にいたくない」「殴られる」といった発言など
<input type="checkbox"/> 支援のためらい	関係者に話すことを躊躇 ^{ちゅうちよ} 、話す内容が変化、新たなサービス導入を拒否するなど

心理的虐待

<input type="checkbox"/> 体重の増減	急な体重の減少、やせすぎ、拒食や過食が見られるなど
<input type="checkbox"/> 態度や表情	無気力な表情、なげやりな態度、無表情、急な態度の変化など
<input type="checkbox"/> 話の内容	話したがらない、自分を否定的に話す、「施設に入りたい」「死にたい」といった発言など
<input type="checkbox"/> 適切な睡眠	不眠の訴え、不規則な睡眠など
<input type="checkbox"/> 高齢者に対する態度	冷淡、横柄、無関心、支配的、攻撃的、拒否的な態度など
<input type="checkbox"/> 高齢者への話の内容	「早く死んでしまえ」などの否定的な発言、コミュニケーションをとろうとしないなど

介護や世話の放棄・放任

<input type="checkbox"/> 住環境の適切さ	異臭がする、ゴミの放置、極度に乱雑、ベタベタした感じ、冷暖房の欠如など
<input type="checkbox"/> 衣服・寝具の清潔さ	着がえさせていない、濡れたままの下着、汚れたままのシーツなど
<input type="checkbox"/> 身体の清潔さ	身体の異臭、汚れのひどい頭髮、皮膚の潰瘍、のび放題の爪など
<input type="checkbox"/> 適切な食事	やせが目立つ、菓子パンのみの食事、自宅以外でガツガツ食べるなど
<input type="checkbox"/> 適切な医療	家族が受診を拒否する、受診を勧めても行った気配がないなど
<input type="checkbox"/> 適切な介護等サービス	必要であるが未利用、勧めても無視あるいは拒否、必要量が極端に不足するなど
<input type="checkbox"/> 関係者に対する態度	支援の専門家と会うのを避ける、話したがらない、拒否的な態度、専門家に責任転嫁など

経済的虐待

<input type="checkbox"/> 訴え	「お金を盗られた」「年金が入ってこない」「貯金がなくなった」といった発言など
<input type="checkbox"/> 生活状況	資産と日常生活の大きな落差、食べる物にも困っている、年金通帳・預貯金通帳がないなど
<input type="checkbox"/> 支援のためらい	医療費や介護費が突然払えなくなる、サービスの利用をためらうなど

性的虐待

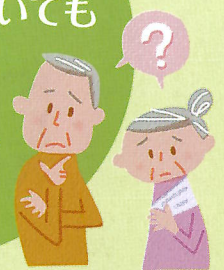
<input type="checkbox"/> 出血や傷の有無	生殖器などの傷や出血、かゆみの訴えなど
<input type="checkbox"/> 態度や表情	おびえた表情をする、怖がる、人目を避けたがるなど
<input type="checkbox"/> 支援のためらい	関係者に話すことをためらう、援助を受けたがらないなど



虐待を防ぐにはどうすればいいの？

まず認知症について 正しく理解する ことが大切です

認知症の人は、
虐待を受けていても
あまり自覚
できません



虐待を受けている高齢者の多くが要介護認定を受けており、認知症の人がその多くを占めています。認知症はさまざまな症状が出現するため、知識が不十分だと、認知症による言動を理解できずに叱責するなど、虐待につながりやすいので注意が必要です。しかも、認知症の人は虐待を受けていてもあまり自覚できず、助けを求めることができません。それだけに介護する側やまわりの人が認知症を正しく理解することが大切です。

1年前にくらべてこんな症状が顕著なら認知症を疑います

物覚えが
悪くなった

集中力が
なくなった

段取りが
悪くなった

主な症状

- 新しいことが覚えられなくなる
- よく知っている人の名前が出てこなくなる
- 何度も同じことを言ったり聞いたりする
- 物事の段取りが立てられなくなる
- 誰と話しているのか分からなくなる
- 家事など、今までできていたことができなくなる
- 財布を盗まれたなど、物盗られ妄想が起こる



人によっては、こんな症状も…

- ささいなことで激怒する
- 落ち着きがなくウロウロする
- 夜中に何度も起きる
- 実在しない物が見えたり聞こえたりする
- 目の前にある物を何でも食べてしまう

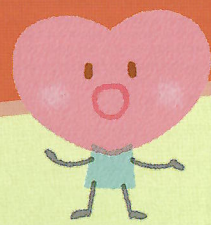


認知症の高齢者への接し方 4つのポイント

- 1 安心させる**
いきなり言動を否定したり、禁止したりせず、寄り添う気持ちで。
- 2 プライドを傷つけない**
人格や意思を尊重し、感情を大切に。幼児扱いせず大人の言葉で話す。
- 3 相手のペースに合わせる**
時間がかかっても、できることはなるべく自分でしてもらうようにする。
- 4 事故を防ぐ工夫をする**
安全を守るために、住まいなど生活環境上の配慮をする。



どうしてそんなに虐待が起こるの？



それは多くの人 が自覚しないで 行っているから

介護の仕方や認知症への対応が不適切なため、介護しているつもりで虐待になっていることが少なくありません。

身体的虐待

- 平手打ちをする
- つねる、殴る、蹴る
- やけどや打撲傷を負わせる
- 無理やり食事を口に入れる
- ベッドに縛りつける
- 薬を過剰に服用させる

など

こんな行動、
こんな発言は
実は虐待！



※資料：「高齢者虐待防止の基本」厚生労働省

心理的虐待

- 排泄の失敗を嘲笑したり、人前で話して恥をかかせる
- 子供扱いするなどして侮辱する
- 言うことを聞かないので、つい怒鳴ったり、ののしったりする
- 高齢者が話しかけているのを意図的に無視する

など

介護や世話の放棄・放任

- 入浴や体を拭くなどの世話をめったにしない
- おもらししないよう、水分を控えさせる
- 仕事が忙しいなどで、空腹状態を長時間がまんさせる
- 室内のゴミや汚物の処理を後回しにする

など

経済的虐待

- お金を渡さない、使わせない
- 本人の家などの財産を無断で売却する
- 年金手帳や預金通帳などを管理し、本人の意志・利益に反して使う

など

性的虐待

- 排泄を失敗した罰として、下半身を裸にして放置する
- キスをしたり、性器に触ったり、セックスを強要したりする

など

介護が長期化している場合は、 特に周囲の配慮が必要です

介護をする家族など養護者の負担は考える以上に大変なものです。一人で抱え込むうちに疲れきり、無自覚な虐待が発生してしまう背景があります。



虐待について、みんなで 理解し、防ぎましょう！



「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」では、虐待を受けたと思われる高齢者を発見した場合、速やかに通報することが義務づけられています。また、通報を受理した側（職員）にも、通報者や届出者を特定する情報について守秘義務が課せられています。見守り、気づき、助け合いで、虐待の起こらない地域づくりをめざしましょう。

養護者は…

これまでの介護が虐待になっていないかどうか振り返ってみましょう。

対応に困ったときや、心配なときは、どこに相談すればいいの？



悩みごとがあれば…

地域では… 高齢者や養護者の言動、暮らしの様子などから虐待につながる小さなサインに気づきましょう。



ちょっとでもおかしいと思ったことがあれば…

お近くの高齢者総合相談センター(下記参照)へ **まず相談&通報を!**

センター名	所在地・電話番号	センター名	所在地・電話番号
四谷	四谷三栄町10-16 四谷保健センター等複合施設4階 電話:5367-6770 FAX:3358-6922	戸塚	高田馬場1-17-20 新宿区社会福祉協議会1階 電話:3203-3143 FAX:3203-1550
笹塚	北山伏町2-12 あかね苑新館内 電話:3266-0753 FAX:3266-0786	落合第一	中落合2-5-21 聖母ホーム内 電話:3953-4080 FAX:3950-4130
榎町	市谷仲之町2-42 防災センター1階 電話:5312-8442 FAX:5312-8443	落合第二	上落合2-22-19 キャンパスエール上落合2階 電話:5348-8871 FAX:5348-8872
若松町	戸山2-27-2 戸山シニア活動館1階 電話:5292-0710 FAX:5292-0716	柏木	北新宿3-27-6 北新宿特別養護老人ホーム(かしわ苑)内 電話:5348-9555 FAX:5348-9556
大久保	百人町2-8-13 Fiss1階 電話:5332-5585 FAX:5332-5592	角筈	西新宿4-8-35 西新宿シニア活動館3階 電話:5309-2136 FAX:5309-2137
新宿区役所	歌舞伎町1-4-1 新宿区役所本庁舎2階 高齢者支援課内 電話:5273-4593・5273-4254 FAX:5272-0352		

【窓口受付時間】

新宿区役所高齢者総合相談センター 月～金 午前8時30分～午後5時 (土、日、祝・休日、12/29～1/3 除く)
※火曜日は午後7時まで
各高齢者総合相談センター 月～土 午前9時～午後5時30分 (日、12/29～1/3 除く)

防ごう！高齢者虐待

令和4年7月発行

発行 新宿区福祉部高齢者支援課

東京都新宿区歌舞伎町1-4-1

電話：03-5273-4593

FAX：03-5272-0352

印刷物作成番号

2022-9-2914

この印刷物は、業者委託により3,000部印刷製本しています。その経費として、1部あたり90.2円(税込)がかかります。ただし、編集時の職員人件費や配送経費などは含んでいません。

© 社会保険出版社
禁無断転載 87212



リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

グリーン購入法
適合印刷物です